

ワールドカップいやエビアンの G7 サミット週ですか？

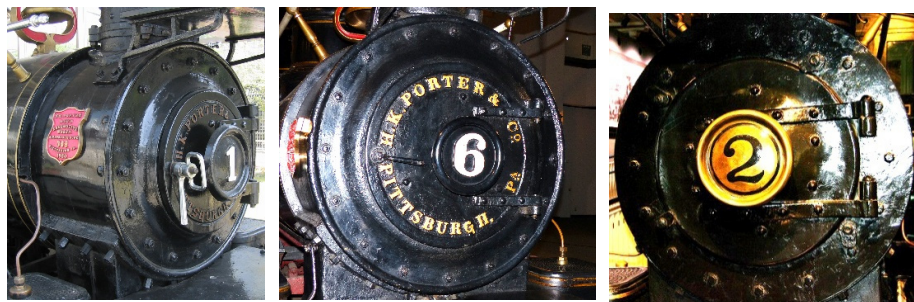
アメリカ(いや極一部のアメリカ人の)の一人勝ちと言って良い様な状況が常態化しています『世界は変わった』正に、そんな感が在ります。しかしこれは民主主義の中で『考えないマス』(自分だけは特別で、守られると自認していた愚か者、まあ所謂“MAGA”層やアンチ多極主義者でしょうか？)が、選んだ『結果』でもあります。警告は、出していたつもりなのですが？

ですが皆さん！嵐が過ぎるのを待つばかりでは仕様が無いので、対処法を一つ『要は、子孫に美田を残すことを諦め、現世を如何に楽しむか』に特化することだと思います。其れには、公正で、公平な世の中の『実現』と言う環境整備が不可欠でしょう？あらら！結局！対処法は、多極主義を如何に公正に成立させるか？以外には無いようです。ただ悪い事ばかりではありません、この経済環境下では生産拠点(投資先)が、日本に戻って来る。と言う事でもあります(正直、日本の方が取引先=品質=としては信頼が掛けます)でも、小金持ちや、少しだけでも『持っている方々』や『性差や住む環境による違い』を論^{あげつらう}う方々には、抵抗が大きいのでしょねえ、此の対処法は、これ『要は、子孫に美田を残すことを諦め、現世を如何に楽しむか』しかないとは思いますが。

で！JNR Type7100 のディティールの違いに関して最後のご説明です…

既に各部品の発注が始まっています、もう変えられませんので、マイナーな見た目の違いを(最後のご説明)します。基本的な、見た目は、京都梅小路にある『義経』になります。東京(大宮)や北海道(小樽)の Type7100 は、米国から 4 回に分けて輸入された 10 台の UP ポーターモーター(「義経(義経/よしつね)」「辨慶(弁慶/べんけい)」「比羅夫(ひらふ)」「光圀(みつくに)」「信廣(信広/のぶひろ)」「しづか(静)」等の部品の寄せ集めと判断しましたので、部品をオリジナル図面に準拠した上で再生産し動態保存されている京都梅小路にある『義経』を基準と考えました。(静態)展示車両と模型の見た目の違いは以下の通りです！(。.)

煙室扉(義経＝これが模型と同じです。右側 2 つは各々、しづか・弁慶)

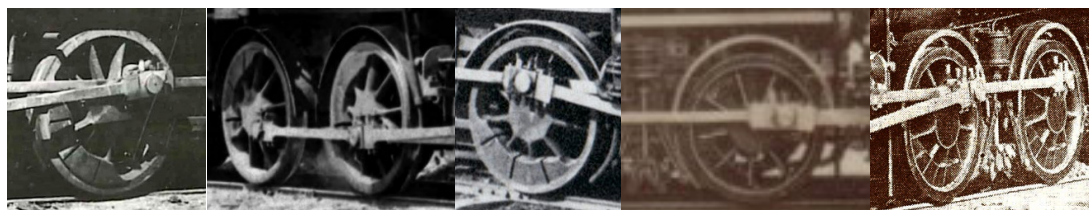


動輪(主動輪は 3 台ともフランジレスでした。右側 2 つは各々、しづか・弁慶)



左 3 つが米国型の主動輪(フランジレス) 右側が義経(出荷前は、カウンターウェイトは無かった＝後付けされた)なので現行義経の形状を、プロトタイプとして選択しました

(米国工場での 1 番機)

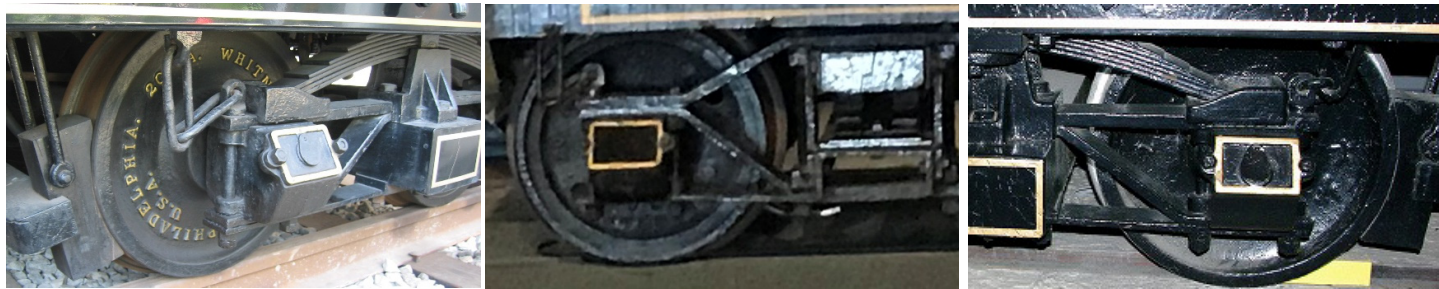


慶辨

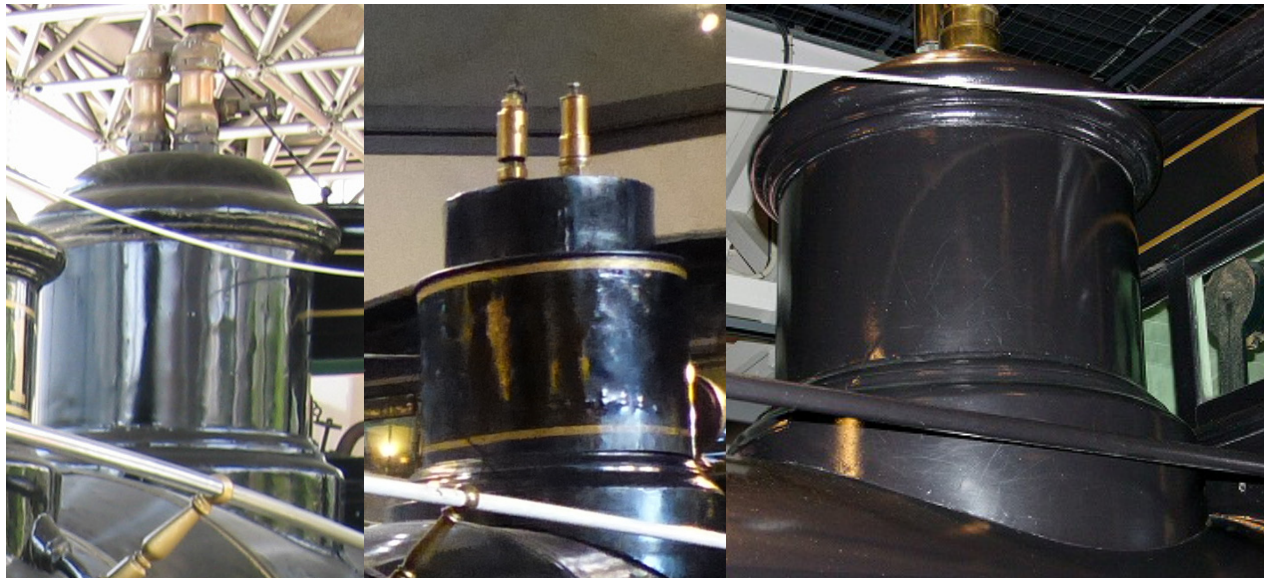
義経

しづか

テンダー台車(トラックの懸架形状)アーチバー形状がしづか型だけ若干異なります



蒸気ドーム(左から義経・しづか・弁慶)ドーム形状もですが、もう静態保存機は安全弁が完璧ダミーですね



要は、弁慶やしづか型の煙室扉(とその周囲)動輪形状(カウンターウェイト)テンダー台車、そして蒸気ドーム形状は全て、義経型に準拠します。ご注意ください。唯ゆえに、弁慶としづか型は、予約販売のみで、日本型(JNR仕様)の在庫は基本義経になります。また、しづか型は、テンダーに工具箱等が全くありませんが、これも付きます、ただテンダーの後端梁は、基本しづか型に準拠します。これは、しづか型のテンダーの後端梁の、カプラーポケット形状が、ナックルカプラーを取り付ける際に、最も理想的な形だからです。そう基本 ASTER ブランドのライブモデルは機械であって、見た目重視の模型(玩具)ではないと言う事です、今のトレンドに則って、見た目も重視します(ですから義経型は、完璧です) [予約特価がここからです](#)。予約をお持ちしておりまいます。細部仕様は、[こちらをご確認ください](#)。

国内型の客車も予約特価販売いたしますので、ご覧ください。

日本型の客車は、予約者のみ[予約](#)特価販売をいたします、以降は[米国の価格](#) (USドル換算で米国型を改造します) になりますので、ご注意ください。幌内ではなく PORONAI RAILWAY OF HOKKAIDO 仕様ですよ。

